

別紙の譜例 はエンリケ・グラナドス作曲、Zarabanda の一部です。この譜例をみて、以下の各問いに答えなさい。(なお譜例は試験問題に適するよう、改変している)

問1. **ア〜コ**の音程を答えなさい。(例:「短3」度。なお複音程は単音程として答えること)

問2. **ア〜コ**のうち、転回音程の関係にあたるものと異名同音程にあたるものをすべて答えなさい。(例:「エとオ」)

問3. **い〜ほ**の和音または分散和音について、その種類(例:「長三和音」)と転回形(例:「第1転回形」)を答えなさい。

問4. **X**の音を第5倍音とする基音を主音とする長音階の上行形を、アルト譜表上に主音から主音まで全音符で書きなさい。必要な場合は臨時記号でなく、調号を書き加えること。基音のオクターブ変更は不可。

問5. 13小節目から14小節目まで、調号を使わず長3度下に移調して大譜表に書きなさい。途中で音部記号を変えないこと。また、アーティキュレーションは記入しないこと。

問6. **Y**の音について、その振動数が442Hzの場合、完全五度上の振動数を答えなさい。音律は純正律として考えること。小数点以下は切り捨てること。

問7. 29〜30小節の上声部メロディを階名で歌う場合、次のどれが適切か数字で答えなさい。

- ①ミ・ファ・ミ・レ・ミ・ファ・ラ・レ ②ファ・ソ・ファ・ミ・ファ・ソ・シ・ミ
③ソ・ラ・ソ・ファ・ソ・ラ・ド・ファ ④ラ・シ・ラ・ソ・ラ・シ・レ・ソ

問8. 29小節目は転調している。主調からみた関係調で答えなさい。

問9. 譜例中、1小節内に主調の音階固有音のみを全て含む小節がある。その小節番号を一つ答えなさい。

問10. 29小節目の楽語2つについて、その意味を以下から選びなさい。

それまでより速く 同様に 歌うように 中庸の速さで より弱く
語るように それまでより遅く なめらかに きわめて遅く 簡単に

問11. 以下の文章について、①から⑦までに当てはまるものを以下の語群から選び、記号で答えなさい。

Zarabanda はグラナドスの出世作である (①) 舞曲集に収められている。サラバンドは古典舞曲の一種であり、数多くの作曲家が作曲した。例えば、(②) 出身で、(③) の時代を生きた作曲家、(④) によるピアノ曲集「ピアノのために」にも収められている。他には (⑤) 出身で、バロック時代を生きた作曲家、(⑥) による組曲 (⑦) もある。

- A. フランス B. イタリア C. ノルウェー D. スペイン E. ドイツ F. ヘンデル
G. ドビュッシー H. グリーグ I. 古典派 J. ロマン派 K. 印象派 L. ハープシコード組曲第2集
M. フランス組曲 N. 組曲『ホルベアの時代から』

Zarabanda

Energico

Piano

い

は

X

ろ

ア

Y

A

rit. e dim.

19

20

21

a tempo

22

23

に

24

25

26

27

28

ほ

カ

キ

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

C

ク

コ

dim. e rit.